

中津病院

内科

指導担当医（役職）

木島 洋一（循環器内科部長）、岡田 明彦（消化器内科部長）、
田中 敬雄（腎臓内科部長）、中澤 隆（膠原病内科部長）

実習概要

概要

上記の4科の内1科を選択（希望があれば2科の選択も可※要相談）

各診療科において実際の医療現場に参加し、内科診療に必要な知識、基礎技能や診療態度を身につける。

診療過程を通じて診断・治療計画の策定のため、病歴聴取、身体診察、治療手技の見学、カルテ記載、プレゼンテーション等を行い、将来何科に進んでも必要となる臨床基本技能の習得を目指す。

目標

- ①患者のプライマリ・ケアに対応できる基本的な知識を習得する。
- ②外来・病棟実習で医療面接と身体所見の取り方を習得する。
- ③検査を見学し、その所見に対する解釈を学ぶ。
- ④入院患者を担当し、患者とのコミュニケーションや病態を学び、入院から退院までの流れを解釈する。
- ⑤他職種を含めたチーム医療を理解する。
- ⑥患者・家族・医療スタッフとのコミュニケーションを通じて実際の医療現場を学ぶ。
- ⑦医師としての倫理を学ぶ。

カルテ記載

担当患者の医療面接・身体診察等の内容について担当医師としてカルテ記載を行う。

記載内容は担当指導医が確認し、指導を行う。

症例プレゼンテーション

カンファレンスや症例検討会に参加し、担当指導医と共に口頭にて担当患者のプレゼンを行う。